

令和8年度  
看護師特定行為研修

# 募集要項



公益社団法人 愛知県看護協会

# 公益社団法人 愛知県看護協会 令和8年度 看護師特定行為研修

## 公益社団法人愛知県看護協会特定行為研修の概要

### 1. 愛知県看護協会の教育理念

愛知県看護協会は、人生 100 年時代において、研修を通して、専門職であるすべての看護職が、働く場や領域、居住する地域等を問わず、生涯を通じて自ら学び、キャリアを重ね、個々に能力を開発し、維持・向上できるような看護職の育成を目指します。

また、高い倫理観をもち、法令遵守し、多職種と連携でき、ジェネラリスト若しくはスペシャリストとして確実な看護スキルやマネジメント能力を通して、県民の健康に貢献できる生活の視点を持った看護職の育成を目指します。

### 2. 愛知県看護協会の教育目的

- 1) あらゆる世代の患者、住民が医療や介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じた自立した生活を支援する地域包括ケアシステムにおけるキーパーソンとして、安全で質の高い看護実践能力を有する看護職を育成する。
- 2) 看護職個々が自分のキャリアを自己実現するために自律的に学び、自己の力を最大限に発揮し、対象に応じた看護実践ができる看護職を育成する。
- 3) 個々のジェネラリストまたはスペシャリストとしてのキャリア発達を支援し、安全で質の高い看護実践力、マネジメント力、指導力をもち、かつ多職種とも連携できる看護職を育成する。

### 3. 特定行為研修の教育理念

高度医療及び地域医療の現場において、特定行為を実践する看護師としての社会的責任と役割を自覚しながら、高い臨床推論力と病態判断力を発揮し、チーム医療のキーパーソンとして機能できる看護師を育成します。

### 4. 特定行為研修の目標

- 1) 高度医療や地域医療の場において、特定行為研修に必要な臨床判断を包括的にできる知識・技術・態度を養う。
- 2) 患者の安全に配慮し、特定行為を適切なタイミングに倫理的かつ安全に行える能力を養う。
- 3) 多職種の専門性を尊重し、チームを円滑に機能させて問題解決に導くための知識・技術・態度を養う。
- 4) 医学的視点の強化により看護の視点到に広がりをもたせ、質の高い看護実践につなげることができる能力を養う。

### 5. 本会の特定行為研修の特徴

特定行為実践は、特定行為研修修了者の確かなフィジカルアセスメントと臨床推論力を基礎として、自己が実施できる範囲であることを判断し、安全に行うことが実施できる力を修得することが必要です。

- 1) 本会の特定行為研修は、共通科目すべての科目の演習・実習について、医師から直接指導を受けられるよう、内容と教育時間を充実させています。
- 2) 自身が所属する組織の一員として主体的に行動できる力を養うために、特定行為実践演習時間を充実させています。
- 3) 区分別科目実習では、安全な特定行為実践に向け自施設での実習としています。

## 6. 研修の内容

- 1) 本研修の受講コースは以下の通りです。受講者の希望により区分別科目を選択することができます。
- 2) 「講義」はeラーニング（遠隔授業）で実施します。
- 3) 「演習」および「共通科目実習」は、オンライン授業または愛知県看護協会において集合研修を行います。
- 4) 「区分別科目実習」は、受講者が研修修了後特定行為の実践が有効に行われるために、継続した指導医の指導と安全に活動する施設基盤を重要と考え、原則自施設での実習となります。

	教科目名	教育方法	時間数	
共通科目	臨床病態生理学	講義・筆記試験演習	30	
	臨床推論	講義・筆記試験・演習・実習	45	
	フィジカルアセスメント	講義・筆記試験・演習・実習	52	
	臨床薬理学	講義・筆記試験・演習	46	
	疾病・臨床病態概論	講義・筆記試験・演習	41.5	
	医療安全学／特定行為実践	講義・筆記試験・演習・実習	56	
	合計			270.5 時間
	看護管理（カリキュラム外）	講義・演習		12

厚労省が定める共通科目時間数は 250 時間

	教科目名	教育方法	時間数
区分別科目	在宅慢性期コース 在宅・慢性期領域パッケージ研修	講義 筆記試験 演習 実技試験	78
	・ 気管カニューレの交換 ・ 胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテルまたは胃ろうボタンの交換 ・ 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ・ 脱水症状に対する輸液による補正	実習	各行為 5 症例
	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	講義 筆記試験 演習 実技試験	13
		実習	5 症例
	創部ドレーン管理関連 ・ 創部ドレーンの抜去	講義 筆記試験 演習	9
		実習	5 症例
	動脈血液ガス分析関連 ・ 直接動脈穿刺法による採血 ・ 橈骨動脈ラインの確保	講義 筆記試験 演習 実技試験	22
		実習	各行為 5 症例

	教科目名	教育方法	時間数
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 ・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正	講義 筆記試験 演習	19
		実習	各行為 5症例
	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	講義 筆記試験 演習	20
		実習	5症例
	術後疼痛管理関連 ・硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	講義 筆記試験 演習	10
		実習	5症例

## 7. 受講コースと定員

受講コース	定員	共通科目	区分別科目	
			必須	選択
在宅慢性期コース	10名	共通科目	在宅・慢性期領域 (領域別パッケージ)	
慢性疾患管理コース	5名	共通科目	栄養及び水分管理に係る 薬剤投与関連 血糖コントロールに係る 薬剤投与関連	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連
区分別研修	定員	共通科目	区分別科目	
特定行為 区分別研修	各3名以上※	共通科目	創部ドレーン管理関連 動脈血液ガス分析関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 術後疼痛管理関連	

※各区分3名以上で開講

## 8. 教育時間と受講料

会員：受講手続き時、および受講期間中に日本看護協会会員である者

※すでに特定行為研修（共通科目）を修了している場合は、所定の手続きにより一部の教科目の履修を免除できる場合があります。

### 1) 共通科目

科目	教育時間（1時間＝60分）	納付金（円） （受講料及び消費税）
共通科目	270.5	（会員）520,300 （非会員）780,450

## 2) 区分別科目

科目内容		特定行為	教育時間	納付金(円) (受講料及び消費税)
在宅慢性期 コース  (在宅・慢性期 領域パッケージ)	呼吸器(長期呼吸療法に 係るもの)関連	気管カニューレの交換	78	(会員) 254,100 (非会員) 381,150
	ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは 腸ろうカテーテル又は 胃ろうボタンの交換		
	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における 血流の無い壊死組織の除去		
	栄養及び水分管理に 係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正		
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連		気管カニューレの交換	13	(会員) 55,000 (非会員) 82,500
創部ドレーン管理関連		創部ドレーンの抜去	9	(会員) 36,300 (非会員) 54,450
動脈血液ガス分析関連		直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	22	(会員) 81,400 (非会員) 122,100
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		持続点滴中の高カロリー輸液の 投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	19	(会員) 74,800 (非会員) 112,200
血糖コントロールに係る薬剤投与関連		インスリンの投与量の調整	20	(会員) 58,300 (非会員) 87,450
術後疼痛管理関連		硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の 投与および投与量の調整	10	(会員) 38,500 (非会員) 57,750

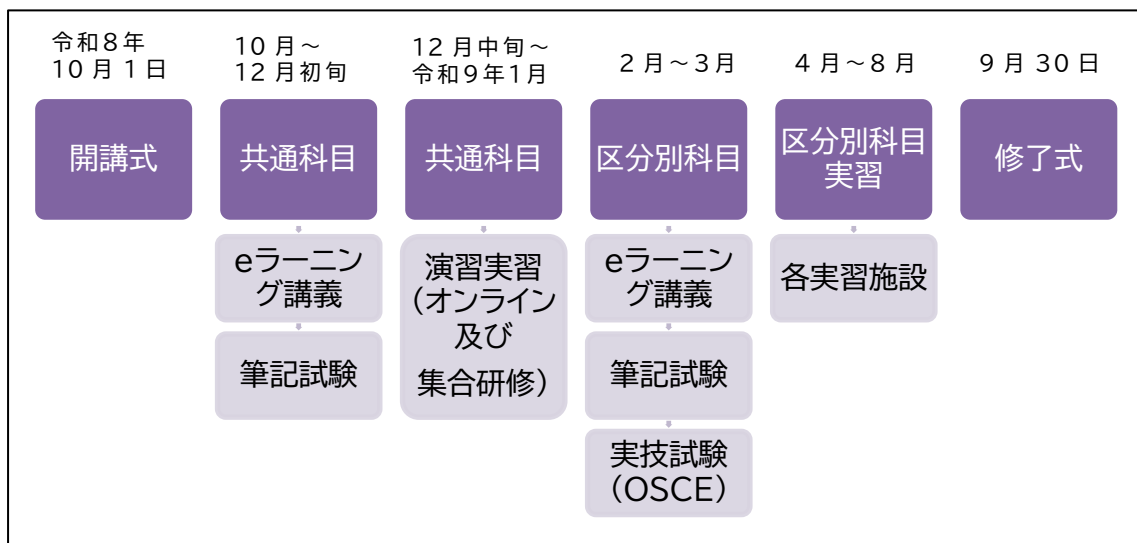
### <コース別受講料>

受講コース	納付金(円) (受講料及び消費税)
在宅慢性期コース	
共通科目+区分別科目	(会員) 774,400 (非会員) 1,161,600
慢性疾患管理コース	
共通科目+区分別科目(必須+選択)	(会員) 708,400 (非会員) 1,062,600
共通科目+区分別科目(必須のみ)	(会員) 653,400 (非会員) 980,100
特定行為 区分別研修	
共通科目+創部ドレーン管理関連	(会員) 556,600 (非会員) 834,900
共通科目+動脈血液ガス分析関連	(会員) 601,700 (非会員) 902,550
共通科目+栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	(会員) 595,100 (非会員) 892,650
共通科目+術後疼痛管理関連	(会員) 558,800 (非会員) 838,200

区分別研修は、一人で複数の区分取得は可能  
(その場合、区分科目の納付金を追加で合算)

## 9. 研修期間・スケジュール

令和8年10月1日(木)～令和9年9月30日(木) (12ヶ月)



## 10. 研修受講資格

本研修には、次の受講資格が必要です。

※受講開始(令和8年10月1日時点)において看護師免許を取得後、  
実務経験が通算5年以上ある者

## 11. 受講審査手続

### 1) 募集期間

令和8年4月1日(水)～5月15日(金)

### 2) 応募方法

愛知県看護協会の研修サイト(以下:研修サイト)にログイン後、

「令和8年度看護師特定行為研修受講審査」を検索し、お申込みください。

※愛知県看護協会会員の方

研修サイトに未登録の方は、新規登録をしてお申込みください。

すでに登録のある方は、ログインしてお申込みください。

※他県看護協会会員の方

『非会員』で新規登録し、他県看護協会の所属有無の項で、他県看護協会会員を選択してください。

\*研修サイトについての詳細は、以下URLの

愛知県看護協会ホームページ【研修サイトの登録から受講まで】を参照してください。

<https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/170/>

### 3) 提出書類

・提出書類（様式1・2）は、当協会ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.aichi-kangokyokai.or.jp/publics/index/336/#block2646>

・下記(1)～(3)の書類は、**PDFに変換後**、研修サイトの申込フォームにアップロードしてください（アップロード後の書類は、郵送不要です）。

#### (1) 志願理由書 （様式1）

※研修の志願理由及び研修修了後の抱負について 800 字以内で記入

#### (2) 写真票、受験票 （様式2） ※受験番号欄は記入しないでください。

#### (3) 看護師免許証 ※スキャンして PDF（スキャンが不可能な場合は写真撮影でも可）

\* 提出書類の不備または受講要件を満たさない場合は、受験できません。

### 4) 申込結果の確認

令和8年5月21日（木）に、研修サイトから確認してください。

研修サイトにログインし、「自分の研修」から「令和8年度 看護師特定行為研修 受講審査」の「申込結果」に表示される「承認」「非承認」を確認してください。

「承認」の方は、受講審査料のお支払いをしてください。

### 5) 受講審査料

・支払い期日は、令和8年5月21日（木）から**令和8年5月29日（金）**までです。

・研修サイトの「自分の研修」から「令和8年度看護師特定行為研修受講審査」をクリックし、受験検定料を御確認の上、支払い手続きを行ってください。

・領収証は、支払い完了後から研修サイトよりダウンロードできます。

受講審査料	消費税（10%）	納付金
10,000 円	1,000 円	11,000 円

※既納の受講検定料は、原則として返還できませんのであらかじめ御了承ください。

※振込手数料は各自御負担ください。

## 12. 受験票の発行

受験票は受講審査当日、受付にてお渡しします

\*面接時間は、6月12日（金）までに申込フォームに記載いただいたメールアドレス宛に連絡をします。ご不明な点はお問い合わせください。

### 13. 選考方法および日時

1) 選考方法： 書類審査、面接試験

受講者選考は、書類審査及び面接試験により実施し、その結果を特定行為研修管理委員会において審議し決定します。

2) 面接日時： 令和8年6月19日（金） 9時30分～

（面接時間は申込フォームに記載いただいたメールアドレス宛に連絡をします）

3) 面接場所： 公益社団法人 愛知県看護協会

住所：名古屋市北区大曾根3丁目17番20号

### 14. 合否の通知

- 1) 受講の合否については、令和8年7月9日（木）に、受講審査結果通知の郵送をもって通知します。
- 2) 電話やメールでの合否の問い合わせには、対応いたしません。
- 3) 受講手続き方法は、受講審査結果通知と共に書類で案内します。

### 15. 納付金（前納）

- 1) 受講料は消費税を含む納付金を指定された期日までに振込してください。
- 2) 会員とは、受講手続き時点及び受講期間中も日本看護協会会員である方です。
- 3) 既納の受講料等は、原則として返還できませんのであらかじめご了承ください。
- 4) 講義などで使用する図書費、教材費、交通費・宿泊費、パソコン等の機器、通信費、その他受講に必要な費用は、自己負担となります。

### 16. 個人情報の利用目的

受講申請書類により取得した個人情報は以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

- ・ 受講申請、通知等に関する業務、受講手続きに関する業務及びそれに付随する業務
- ・ 受講に伴う事務（成績管理、修学管理等）、受講料の収納事務及びそれに付随する事務

## 愛知県看護協会までのアクセス



### 最寄駅

J R 中央本線 大曽根駅 **北口**より徒歩 8 分程度

地下鉄名城線 大曽根駅 **4番出口**より徒歩 2 分程度

名鉄瀬戸線 大曽根駅より徒歩 8 分程度

公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター  
〒462-0825 名古屋市北区大曽根3丁目 17 番 20 号  
T E L: 052-908-8819  
F A X: 052-908-8353  
E-mail: aikan-tokutei@aichi-kangokyokai.or.jp